

第21回 憲法記念行事

徹底検証・人権からみた原発

2012年5月12日(土)

12:30 開場 13:00 開演 17:00 終了予定

弁護士会館2階 講堂クレオ

入場無料 (先着500名)

※定員に達した場合には、入場をお断りすることがありますのでご了承ください。

お子様連れの参加歓迎します。

臨時保育室を設置します。

対象：未就学児

申込み：5月8日までに問い合わせ先までお電話ください。

※健康条件によっては、引き受け致しかねることがありますのでご了承ください。

第1部 現地報告

坂本充孝さん (中日新聞大阪支社編集部部长)



夢のエネルギーとして国策により進められてきた原子力発電は、本来、核エネルギーの利用である以上、その制御が極めて重要な課題でした。しかし、未曾有の東日本大震災によって福島第一原子力発電所が制御不能に陥り、財産権や営業権にとどまらず、数十万人の人々の地域社会で健康で平穩に生活する権利など、人としての生存にかかわる根本的な権利・自由が侵害されました。しかも、被害は今もお継続中であり、今後将来にわたる被害の広がりには想像を超えるものがあります。

私たちは、その被害の実態をもう一度正確に認識し、憲法の保障する人権の見地から「原発体制」を見直した上で、この問題を、今回の企画を通じて自分自身の人権の問題として考えたいと思います。

第2部 スタンドアップコメディ

「俺を止めるな原発を止めろ！」

松元ヒロさん (一人芝居者)



第一部は、原発事故の実態に関する報道でご活躍の中日新聞大阪支社編集局長の坂本充孝さんによる現地報告です。

第二部は、憲法や原発をテーマにしたコントが好評を博している松元ヒロさんの原発事故に関するスタンドアップコメディです。

第三部は、作家・ルポライターとして大きな足跡を残してこられた鎌田慧さん、日本原子力学会会員であり、原子力研究開発行政等がご専門で現在東京大学公共政策大学院特任教授の諸葛宗男さん、憲法と災害法制がご専門の大分大学准教授の山崎栄一さんの三名の方々によるパネルディスカッションです。

第3部 パネルディスカッション

パネリスト

鎌田 慧さん (ルポライター)

諸葛宗男さん (東京大学公共政策大学院特任教授)

山崎栄一さん (大分大学准教授)



コーディネーター

西田美樹 (弁護士)



東京都千代田区霞が関1-1-3

地下鉄
丸の内線 霞ヶ関駅よりB1-b出口より直通
日比谷線 霞ヶ関駅A1出口より徒歩2分
千代田線 霞ヶ関駅C1出口より徒歩3分
有楽町線 桜田門駅5番出口より徒歩5分